

第1回入間市児童福祉審議会（書面会議） 意見・質問一覧表

No.	委員名	資料No.	項目	ご意見・ご質問	各課の回答	担当課
1	池田会長	資料 1-1	利用定員の設定について	<p>直近の点検評価を踏まえて、低年齢児に待機児童が発生しているため、今回の低年齢児の受入れ枠の拡充はニーズに合致していると考えます。</p> <p>しかし、新型コロナウイルス感染症の影響により、保護者の雇用環境が激変する中、「今回の施設整備により待機児童の解消が期待できる」とは言えず、今年度は昨年以上に年度途中での待機児童の急増と更なる深刻化が懸念される。</p> <p>子ども・若者未来応援プラン資料によると、未就学児の幼児教育・保育事業の利用状況は、市全体で69.0%であり、母親の就労状況はパート・アルバイト等が最も多い。</p> <p>緊急事態宣言を受けて、保育所も利用自粛要請から臨時休園となったが、医療関係や社会生活維持、ひとり親家庭など仕事を休むことが困難で、引き続き保育を利用した平均実績は27%である。とくに武蔵藤沢駅を利用する藤沢第二保育所は30.6%、むさしっこ保育園は36.9%と公立・民間のそれぞれ最大値であり低年齢児も多い。</p> <p>新設予定の設置者は、直営及びフランチャイズにより全国で保育施設を運営する株式会社であるが、Web上では、未経験者歓迎の求人情報、緊急事態宣言に伴う職員の在宅勤務や時差出勤の徹底との情報がある。10月の開園に際して、再び緊急事態宣言発令の可能性もあることから、継続保育の可能性、ベテラン保育士の配置、万全な感染症対策についての考えを伺いたい。</p>	<p>○設置者及び運営者に対し、考え方を確認いたしました。次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・継続保育の可能性について <p>コロナウイルスの影響で園児の入園が遅れることも想定し、財政面に問題が無いよう、銀行から融資が受けられる状態にしておきます。</p> <p>開園後は地域に根差した、保育が必要なご家庭に寄り添い安心して子どもを預けられるような保育園を目指していきます。長期的に保育園に携わってくれる人材を採用、育成し、安定して運営できるよう、努力することをお約束いたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ベテラン保育士の配置 <p>現在すでに採用活動をハローワークやネット求人媒体を利用して行っております。新規開園する保育園ということもあるので、保護者が安心して子どもを預けられるよう保育経験が十分にあり、保育士としての素質を兼ね備えた職員を配置する予定です。子どもへの思い、経験年数などを重視した採用を行っていきます。</p> <p>園長も経験と実績を備えた者を配置する予定なので、ご安心いただければと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・万全な感染症対策について <p>厚生労働省の感染症対策ガイドラインを基に対策をしていく予定です。コロナウイルスが完全に収束するまではマスクの装着、うがい手洗い、消毒を徹底し、登降園される保護者の方にもご協力いただけるよう消毒液の設置等を</p>	保育幼稚園課

				<p>必ず行います。 また、スクルドエンジェル保育園は自社運営含め70園ほどあり、各自治体の対策を知ることができるため、数ある中から一番良い手段を講じていきたいと思いをします。 (追記) 設置者から上記のとおり回答をいただきましたが、現時点で問題のある部分はありませんでした。 今後も認可申請にあたって、引き続き状況の確認を行っていきます。 なお、スクルアンドカンパニーは、埼玉県内ではさいたま市に小規模保育施設を設置していることから、さいたま市の担当者に確認をしたところ、保護者との関係や運営について特に問題となることはないとのことでした。</p> <p>現在「新しい生活様式」に対応するよう「新型コロナウイルス感染症対応マニュアル」の修正作業を進めています。</p>	
2	田辺委員	資料 1-1	<p>利用定員の設定について</p> <p>また、市に対しては、感染症の長期化に伴い、更なる受け皿の確保と、幼児教育・保育事業における新たな生活様式の具体的な実践例（体温測定、換気、遊び、食事、散歩、午睡などの場面）を早急にとりまとめて情報発信するなど育児不安の軽減化をバックアップして欲しい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・スクルドエンジェル保育園久保稲荷園、開園に当たっての本事業及び内容等は、待機児童の多い3歳未満児の解消に資するものであり、法的にも定員の認可基準を満たしている。 ・本市の実情、社会的要請に応じており、定員増施設として有益であると考えている。認可基準に基づいた定員数については適切であり、賛成意見を表明する。 <p>ご意見、承りました。</p>	保育幼稚園課

				<p>・小規模保育事業の認可基準の一つに、協力体制がとれる連携施設があることとされている。本市の児童福祉の一翼を担うべく、本園、若杉幼稚園が連携施設としての任を果たすこととする。本園での園庭、遊具での使用を許可した。また、卒園後の子どもたちの受け皿になることも可能である。求めに応じて、少人数での保育の質を保つための助言等も行う。</p>		
3	野口春美委員	資料 1-1 P1	利用定員について 1 意見聴取の対象施設 (1) 定員増施設	<p>0・1・2歳児の定員19名が増えることで待機児童対策に効果が期待できるが、運営や環境・内容等の保育の質の確保をしっかりとりたい。</p>	<p>地域型保育事業については、年に一度の立ち入りによる実地指導を行うなかで、指導していきます。</p>	保育幼稚園課
4	石川委員	資料 1-1 P2	6 新規設置予定施設概要 (参考)	<p>所在地について資料に記載の住所で確認をしましたが、該当の物件がありません。 入間市久保稲荷 3-1-8 ではないでしょうか。 また、目の前は花みずき通りで住宅地と違い比較的交通量の多い場所です。庭も無いのですが、子どもたちが外に出る時の安全は大丈夫でしょうか。</p>	<p>所在地に誤りがありました。案内図が正しく、住所は、久保稲荷 3-1-8 です。 交通量の多い場所ですが広い歩道が整備されています。 大津の痛ましい事故の件もあり、交通安全には十分注意するよう指導します。</p>	保育幼稚園課
5	野口春美委員	資料 1-1 P2	6 新規設置予定施設概要 (1) 設置者・運営者	<p>・設置者の運営・経営状況は適切か？ ・運営者は保育施設の適正な運営を行っているのか？ ・職員の雇用状況、近隣住民の理解は得ているのか？ 等、定員や図面はもちろんだが、十分確認等を行って精査した上で進めていただきたい。</p>	<p>・設置者は、全国で認可保育所を16施設、小規模保育事業を23施設、事業所内保育施設を13施設、グループ社会福祉法人の認可保育所を2施設運営しており、運営・経営状況は適切と考えられます。 ・運営者については今回が初めての保育所運営ですが、本社の全面的なサポートが受けられると聞いています。なお適正な運営については、年に一度の立ち入りによる実地指導を行うなかで、指導していきます。 ・職員の雇用については、本社で一括</p>	保育幼稚園課

					して確保するとのことです。 ・近隣住民及び地元区長、副区長への説明は済んでいるとのことです。 ・今後、認可申請にあたり書類および現地の確認を行いながら進めていきます。	
6	野口春美委員	資料 1-1 P3	案内図について	花みずき通りは交通量が多いので、事故予防策等を講じて安心安全な生活を保障していただきたい。	交通量の多い場所ですが広い歩道が整備されています。 大津の痛ましい事故の件もあり、交通安全には十分注意するよう指導します。	保育幼稚園課
7	野口泰子委員	資料 1-1	新規設置予定施設概要 (参考) 所在地 久保稲荷 3-8-1 について	別添案内図と所在地の住所にまちがいはありませんか。 案内図が少し違って感じるように感じたので...花みずき通りが。 住宅地に作られるようですが、隣接の方々への説明ができていれば、よいのですが。	所在地に誤りがありました。案内図が正しく、住所は、久保稲荷 3-1-8 です。 近隣住民及び地元区長、副区長への説明は済んでいるとのことです。	保育幼稚園課
8	野口春美委員	資料 1-1 P4	改修工事設計図について	0歳児に必要な保育室等の面積が不足している。 0歳児1人 3. 3㎡×6人=19.8㎡ 図面上 0歳児コーナー17.00㎡ 園庭が図面上確認できないが、駐車場エリアに工夫して屋外の遊び場が設定できないか？	資料の図面に誤りがありましたので、正しい図面を添付いたします。 駐車場の一部を遊び場として改装することについては、現在設置者がオーナーと協議中とのことです。	保育幼稚園課
9	島田委員	資料 1-2 別紙 3	外出自粛中の子育て家庭への応援メッセージ等の発信について 3 外出自粛や学校休校等に伴う子育てに関する相談窓口の周知	相談窓口がある事を学校、保育所、幼稚園から知らせる発信はあるのか。ホームページだけだと多くの人に周知できないと思いました。相談先によって対応の違いも出てくると思います。	市公式ホームページのほか、FM茶笛でもPRしています。学校、保育所、幼稚園からの発信は特にしていません。より周知ができる方法を検討していきたいと思います。	こども支援課
10	島田委員	資料 1-2 別紙 4	新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う学校休校に対する要対協ケ	目視確認がとれてない2人について確認はとれましたか。	1人は、5/8 に所沢児童相談所において目視ができています。もう1人は、6/1 に学校に登校した際、担任におい	こども支援課

			ースへの対応について 1 要対協児童への対応		て目視を行っています。2 人とも、問題がないことを確認しております。	
11	島田委員	資料 1-2 別紙 4	新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う学校休校に対する要対協ケースへの対応について 2 欠食が心配される児童への対応	「ランチお届けプロジェクト」は親の希望者への対応だと認識していますが、子どもから SOS を出せる対策はありますか。	「ランチお届けプロジェクト」については、保護者には学校からのメール等で周知を図っていますが、子どもへの周知は行っていません。子どもからの相談があった場合は「こども食堂ネットワーク」では、対応するとの話をいただいています。なお、家庭児童相談室では、子どもからの相談も受け付けています。	こども支援課
12	島田委員	資料 1-3 P3	3 子育て支援に関する こと (1) 地域子育て支援拠点事業について	就労している親（特にフルタイム）への支援はありますか。 日時間問わず相談できる場所はありますか。	保護者が就労している家庭では、子どもを保育所に預け、保育の支援を受けているものと考えております。フルタイムで働いての方が、地域子育て支援拠点において受けられる支援としては、電話相談やライン相談（一部の施設で実施中）などがあります。 現在、市には日時を問わず相談を受け付ける窓口はありませんが、市ホームページにおいてご意見、ご質問をいつでも投稿することができます。なお、埼玉県では、体罰、いじめ、不登校などの相談に 24 時間応じる「よい子の電話教育相談」を実施しています。	こども支援課
13	野口春美委員	資料 1-3 P3	3 子育て支援に関する こと (1) 地域子育て支援拠点事業について ⑤令和元年度実績	おおぎ保育園 子育て支援センターあおぞら → 子育て支援センターあおぞらに平成 31 年 4 月から変わりました	訂正します。	こども支援課
14	島田委員	資料 1-3 P5	3 子育て支援に関する こと (2) 子育て援助活動支援事業 ○子育て緊急サポート	利用会員が多いが、利用できなかったケースがあるのか。 利用できなかった場合次の手はあるのか。	緊急サポート事業における、令和元年度のキャンセルは 17 件ありました。キャンセルの理由としては、利用会員の状況が変わった、サポートの条件が合わなかったなどによるものです。条	こども支援課

			事業（病児、緊急対応強化事業） ④活動実績		件が合わなかった理由としては、サポート会員が遠方のため、距離的な問題からキャンセルした事例が多くありました。当市のサポート会員は利用会員に比べ、かなり少ないため、所沢市や川越市など近隣市の会員に支援に入っただき、広域で援助活動を行っているのが現状です。今後も、サポート会員養成講座を開催し、サポート会員増加に努めてまいります。 緊急サポート事業は、ファミリーサポートセンターやその他の支援を利用できない場合の次の手として位置付けている事業のため、緊急サポート事業が利用できないとなると、次の手が無いのが実情です。可能な限り会員同士の調整を図ってまいります。	
15	島田委員	資料 1-3 P5	3 子育て支援に関する こと (3) 子育て短期支援事業 ① 事業概要	子どもは障害児も同様か。	実際に、利用者と預かり先との面談により、預かり先が受け入れ可能かどうかを判断することになります。もし、受け入れが不可能であれば、障害者支援課の短期入所の事業を案内することとなると考えています。	こども支援課
16	島田委員	資料 1-3 P5	3 子育て支援に関する こと (3) 子育て短期支援事業 ② 実施内容	実際に事業を実施する予定はあるのか。養護施設だけだと両方の負担が大きいのではないか。	入間地区里親会の会員にご協力いただけるよう依頼し、実施する予定です。	こども支援課
17	島田委員	資料 1-3 P6	3 子育て支援に関する こと (4) 子育て世代包括支援センターについて 妊娠届出・母子健康手帳 交付者の内訳	面接できなかった方はどうしているのか。	地域保健課の地区担当保健師が、電話や訪問等で聞き取りを実施しています。	こども支援課
18	石川委員	資料 1-3 P6	3 子育て支援に関する こと	訪問型産前産後ケア事業の回数について平成 30 年度 15 名→30 回となって	「産前産後ケア事業の内訳」の「訪問型産前産後ケア事業」の「令和元年度」	こども支援課

			(4)子育て世代包括支援センターについて 産前産後ケア事業の内訳	いますが、令和元年度 26名→4名とありますが、ちょっと理解が出来ません。記載の違いでしょうか。	の回数については、4名と記載されていますが、48回の誤りでしたので、訂正をさせていただきます。 令和元年度 正 26名 48回 誤 26名 4名	
19	島田委員	資料 1-3 P8	4 各種手当に関する こと (3) こども医療費について ②支給額、対象者	なぜ市外の機関を受診した場合は申請しなければならないのですか。病院(市外)に行く機会が多い方ほど申請が大変な方なのではないでしょうか。	子どもの医療費を公費で負担する制度は全国的に導入されていますが、制度の内容は、国・県等で統一されたものではありません。各市区町村がそれぞれ独自の制度をつくり、運用しています。入間市子ども医療費支給制度も市独自の制度です。 窓口払い分を患者に請求せず、後で一括して自治体に請求する方式は、医療機関等の協力が不可欠であるのと同時に、医療機関等に一定のご負担をいただいていることとなります。入間市では、地元医師会等のご理解・ご協力を得て協定を結び、市内の指定医療機関等に限り、窓口支払いが不要となっているものです。 全国の多くの自治体でも、窓口払いが不要となっているのは、地元の医師会等のエリアのみというケースが多くなっています。 (自治体へ後日申請するのが原則で、窓口支払い不要なのが例外)	こども支援課
20	島田委員	資料 1-3 P11	6 児童発達支援に関する こと (1) 児童発達支援センター「ういず」について ① 対象	R 2年3月までに障害福祉サービスを利用している対象者へのお知らせはありますか。りぼんで相談支援を受けていた人は今後どうすればいいのですか。	市報、市ホームページへの記事掲載、保育所、幼稚園、学校、事業所等にポスター・チラシ・リーフレットを配布し周知しています。 りぼんの支援は引き続き利用できます。児童発達支援センターは、「相談窓口が多数あり、どこに相談してよいか	こども支援課

					わからない」「就学等のライフステージの節目で相談先が変わってしまう」との課題に対応するため、相談窓口を新設しました。りぼんや教育センター等、先行する相談支援機関と連携協力し、児童とその家族への支援を行ってまいります。	
21	島田委員	資料 1-3 P12	6 児童発達支援に関する事 ① 児童発達支援センター「ういず」について ② 児童発達支援事業	3 才～5 才児（単独通所）週 5 回になる見込みはありますか。 親が週 5 回希望したらどうなりますか。	多くの児童に利用いただくため、週 1～4 回の利用としています。 週 5 回利用希望の方は相談に応じます。	こども支援課
22	野口春美委員	資料 1-3 P13	7 保育等に関する事 ① 保育所（園）について ② 教育・保育認定	1 号認定の主な利用施設に、幼稚園等となっているが、認定こども園（幼稚園部分 または 教育部分）を明記していただきたい。	修正し、明記します。	保育幼稚園課
23	野口春美委員	資料 1-3 P14	7 保育等に関する事 ① 保育所（園）について ⑤ 市内保育施設の定員	おおぎこども園（保育部分）の定員は 120 名です。 0～5 歳の合計は 120 名で合っています。 教育部分の定員 15 名で、合計 135 名となっております。	修正します。	保育幼稚園課
24	野口春美委員	資料 1-3 P16	7 保育等に関する事 ③ 幼児教育・保育の無償化について ② 対象者・利用料 ○ 幼稚園の預かり保育の利用料	認定こども園（幼稚園部分 または 教育部分）の預かり保育の利用料も幼稚園同様に無償化対象です。	修正し、明記します。	保育幼稚園課
25	島田委員	資料 1-3 P18	8 青少年に関する事 ① 放課後子ども教室について	利用希望者が多く、希望者全員を受け入れられないと思いますが、希望者全員を受け入れられる見通しはあるか。 他に小学生の放課後事業の考えはあるか。	募集人数に対し多くの応募をいただいている状態ですので、実施日を増やし、メニューを増やすことで、受入れ人数を増やしたい考えです。令和 2 年度からは豊岡小学校で週 2 日実施します。 他の放課後事業としては、土曜日の午前中に学校開放事業を行っていま	青少年課

					す。	
26	池田会長	資料 1-6	入間市学童保育室整備計画（案）について	施設整備を進めるに当たっての考え方について、令和元年度第5回児童福祉審議会（令和元年8月9日）では、パソコンが無いため出欠席や日誌も手書きで、子どもの利用管理や保護者とのやり取り等がスムーズに行えるよう改善して欲しいと意見が要望され、子ども・若者未来応援プランの49「学童保育室と放課後子ども教室の充実」に、「ICTを活用し、効率的・効果的に業務を遂行できる環境を整備します。」と書かれたが、なぜ今回の学童保育室整備計画（案）から漏れてしまったのか教えてほしい。	管理用の施設設備の記載が抜けておりました。放課後児童支援員等が事務作業や更衣ができるスペースや、机、ロッカー、電話、FAX、パソコン等の設備・備品を整備することを追記します。	青少年課
27	野口春美委員	資料 1-6 P6	5 学童保育室運営の現状について (1)学童保育室の現状	令和2年4月1日現在の現状であれば、既存の22施設に加えて、アフタールーム チポリーノ（社会福祉法人保育所を創る会）も含まれるのではないかと？ 公設公営のみ施設数に入るのか？	入間市学童保育室整備計画については、入間市公共施設マネジメント事業計画の個別計画であるため、公設のみの施設数を明示しています。なお、チポリーノにつきましては、5(2)入室児童の推移の欄外にて触れさせていただいております。	青少年課
28	野口春美委員	資料 1-6 P10	5 学童保育室運営の現状について (4)入室児童数及び職員配置の現状	公設公営のみの扱いか？ 民設民営の施設は含まれないのか？	入間市学童保育室整備計画については、入間市公共施設マネジメント事業計画の個別計画であるため、公設のみの情報を明示しています。	青少年課
29	高垣委員	資料 1-6 P10	5 学童保育室運営の現状について (4)入室児童数及び職員配置の現状	人材不足、確保に向けての話は以前にもうかがいましたが、現状どのように動いているのでしょうか。支援員が必要配置数の半分が2か所あり、安全面を考えても早急に改善すべきだと思います。処遇改善や告知方法、支援員の駐車場確保（前回用意できない施設ありと）など、来年度に向け早急に改善案が必要だと思います。保育料の増額も仕方ないと思います。無償化の後の保育料は増額はきついと感じ	放課後児童支援員・補助員が不足している施設については、派遣職員、アルバイトを充てています。 また、今年度は学生の雇用支援の観点からも、夏季に限らず学生も含めたアルバイト募集を行っています。 今後も支援員・補助員確保のため、求人サイトの活用や地域活動団体等を通じた周知・募集などに取り組んでいくとともに、安定した運営のため、民間活力の活用も含めた検討を進めてい	青少年課

				<p>じる家庭が多いと思いますが、早めの告知で各家庭それぞれ、解決案を見つけることができるかもしれません。 コロナの影響で離職する人、就労する人など変化が大きいと思います。 子どもの受け入れ人数は増員体制です すめていただきたいと思います。</p>	<p>きます。</p>	
30	野口春美委員	資料 1-6 P23	9 地区別整備実施計画 (5) 藤沢地区	<p>公設公営のみの扱いか？ 民設民営の施設は含まれないのか？</p>	<p>入間市学童保育室整備計画については、入間市公共施設マネジメント事業計画の個別計画であるため、公設のみの情報を明示しています。</p>	青少年課
31	野口春美委員	資料 1-6 P27	10 その他学童保育室 運営の現状 (4) 近隣市開設時間の 状況	<p>入間市の民間委託等の欄に、公設公営 26 支援とありますが、施設数と支援 数はどう扱っているのか？ 現状や計画には施設数でカウントして いるのに、最後に支援数になっている のが違和感を感じます。</p>	<p>ご指摘の欄につきましては、参考として調査結果を示しているものです。 調査内容として、他市の情報が支援数であったため、ここでは合わせて支援数にて示しています。なお、令和元年度につきましては、入間市は21施設 26 支援で運営いたしました。一部施設が大きい学童保育室は2支援体制で 運営しており、令和元年度は豊岡・藤 沢北・黒須・狭山学童・藤沢東保育室 の5施設が1施設2支援として運営 していましたので、表内に追記させて いただきます。</p>	青少年課